



アプリケーション ボリュームの管理

SnapCenter software

NetApp
November 06, 2025

目次

アプリケーション ボリュームの管理	1
アプリケーション ボリュームとは	1
アプリケーション ボリュームの追加	1
アプリケーション ボリュームの変更	2
アプリケーション ボリュームの削除	2
アプリケーション ボリュームのバックアップ	2
アプリケーション ボリュームのバックアップ	2
アプリケーション ボリュームのリソース グループのバックアップ	4
アプリケーション ボリュームのバックアップのクローニング	5
アプリケーション ボリュームのクローンのスプリット	6
アプリケーション ボリュームのクローンの削除	6

アプリケーション ボリュームの管理

アプリケーション ボリュームとは

アプリケーション ボリュームは、Oracleデータベースに関連する設定、インストーラ、その他データ以外のファイルなどの情報を格納するストレージです。

SnapCenter Plug-in for Oracle Databaseでは、アプリケーション ボリューム（データ ボリューム以外のボリューム）およびOracleデータベースの整合性のあるバックアップを作成できます。

このプラグインによって、アプリケーション ボリュームのバックアップとクローニングが自動化されます。

- アプリケーション ボリュームとOracleデータベース ボリュームを1つのリソース グループ内で保護します。
- アプリケーション ボリュームのバックアップを作成します。
- アプリケーション ボリュームとともにOracleデータベースのバックアップを作成します。
- ポイントインタイムまでのアプリケーション ボリュームとともに、データベースのクローンを作成します。
- バックアップ処理のスケジュールを設定します。
- すべての処理を監視します。
- バックアップ処理とクローニング処理のレポートを表示します。

アプリケーション ボリュームの追加

SnapCenterは、Oracleデータベースのアプリケーション ボリュームのバックアップとクローニングをサポートしています。アプリケーション ボリュームは手動で追加する必要があります。アプリケーション ボリュームの自動検出はサポートされていません。



アプリケーション ボリュームでは、NFS直接接続とiSCSI直接接続のみがサポートされます。

手順

1. 左側のナビゲーション ペインで [リソース] をクリックし、リストから Oracle データベース プラグインを選択します。
2. *アプリケーション ボリュームの追加*をクリックします。
3. [Name]ページで、次の操作を実行します。
 - [Name]フィールドにアプリケーション ボリュームの名前を入力します。
 - [Host Name]フィールドにホストの名前を入力します。
4. [Storage Footprint]ページで、ストレージ システム名を入力し、1つ以上のボリュームを選択し、関連付けられているLUNまたはqtreeを指定します。

複数のストレージ システムを追加できます。

5. 概要を確認し、[完了] をクリックします。
6. [リソース] ページで、[表示] リストから [アプリケーション ボリューム] を選択して、追加したすべてのアプリケーション ボリュームを表示します。

アプリケーション ボリュームの変更

バックアップが作成されていない場合は、アプリケーション ボリュームを追加したときに指定した値をすべて変更できます。バックアップが作成されている場合、変更できるのはストレージ システムの詳細のみです。

手順

1. 左側のナビゲーション ペインで [リソース] をクリックし、リストから Oracle データベース プラグインを選択します。
2. [リソース] ページで、[表示] リストから [アプリケーション ボリューム] を選択します。
3. クリック  値を変更します。
4. クリック  値を変更します。

アプリケーション ボリュームの削除

アプリケーション ボリュームに関連付けられているバックアップがある場合にアプリケーション ボリュームを削除すると、アプリケーション ボリュームはメンテナンス モードになり、新しいバックアップは作成されなくなり、以前のバックアップは保持されません。バックアップが関連付けられていない場合は、すべてのメタデータが削除されます。

必要に応じて、SnapCenterで削除操作を元に戻すことができます。

手順

1. 左側のナビゲーション ペインで [リソース] をクリックし、リストから Oracle データベース プラグインを選択します。
2. [リソース] ページで、[表示] リストから [アプリケーション ボリューム] を選択します。
3. クリック  値を変更するには、[削除アイコン] をクリックします。

アプリケーション ボリュームのバックアップ

アプリケーション ボリュームのバックアップ

アプリケーション ボリュームがどのリソース グループにも含まれていない場合は、[Resources] ページからアプリケーション ボリュームをバックアップできます。

このタスクについて

デフォルトでは、整合グループ (CG) バックアップが作成されます。ボリュームベースのバックアップを作成する場合は、`web.config` ファイルで **EnableOracleNdvVolumeBasedBackup** の値を `true` に設定する必要

があります。

手順

1. 左側のナビゲーション ペインで [リソース] をクリックし、リストから Oracle データベース プラグインを選択します。
2. [リソース] ページで、[表示] リストから [アプリケーション ボリューム] を選択します。
3. クリック  *、ホスト名とデータベース タイプを選択してリソースをフィルターします。

をクリックします  フィルター パネルを閉じます。

4. バックアップするアプリケーション ボリュームを選択します。

[Application volume-Protect]ページが表示されます。

5. [Resource]ページで、次の操作を実行します。

フィールド	操作
Use custom name format for Snapshot copy	Snapshot名にカスタムの名前形式を使用する場合は、このチェック ボックスをオンにしてから、名前形式を入力します。 たとえば、customtext__policy_hostname やresource_hostnameなどの形式です。デフォルトでは、Snapshotの名前の後ろにタイムスタンプが付加されます。
Exclude archive log destinations from backup	バックアップの対象から外すアーカイブ ログ ファイルのデスティネーションを指定します。

6. [Policies]ページで、次の手順を実行します。

- a. ドロップダウン リストから1つ以上のポリシーを選択します。



をクリックしてポリシーを作成することもできます 。

[Configure schedules for selected policies]セクションに、選択したポリシーがリストされます。

- b. スケジュールを設定するポリシーの[Configure Schedules]列で、  をクリックします。
- c. ポリシー *policy_name* のスケジュールの追加ウィンドウでスケジュールを構成し、[OK] をクリックします。

policy_name は、選択したポリシーの名前です。

設定したスケジュールが[Applied Schedules]列にリストされます。

7. 通知ページの 電子メール設定 ドロップダウン リストから、電子メールを送信するシナリオを選択します。

また、送信者と受信者のEメール アドレス、およびEメールの件名を指定する必要があります。リソースに対して実行されたバックアップ操作のレポートを添付する場合は、「ジョブ レポートの添付」を選択します。



Eメール通知を利用する場合は、GUIまたはPowerShellのSet-SmSmtServerコマンドを使用して、SMTPサーバの詳細を指定しておく必要があります。

8. 概要を確認し、[完了] をクリックします。

アプリケーション ボリュームのトポロジ ページが表示されます。

9. *今すぐバックアップ*をクリックします。

10. [Backup]ページで次の手順を実行します。

a. リソースに複数のポリシーを適用している場合は、[ポリシー] ドロップダウン リストから、バックアップに使用するポリシーを選択します。

b. *バックアップ*をクリックします。

11. モニター > ジョブ をクリックして、操作の進行状況を監視します。

アプリケーション ボリュームのリソース グループのバックアップ

アプリケーション ボリュームのみが含まれている、またはアプリケーション ボリュームとデータベースが混在しているリソース グループをバックアップできます。リソース グループのバックアップ処理は、リソース グループに定義されているすべてのリソースを対象に実行されます。

リソース グループに複数のアプリケーション ボリュームが含まれている場合は、すべてのアプリケーション ボリュームにSnapMirrorまたはSnapVaultのレプリケーション ポリシーを設定する必要があります。

このタスクについて

デフォルトでは、整合グループ (CG) バックアップが作成されます。ボリュームベースのバックアップを作成する場合は、*web.config* ファイルで **EnableOracleNdvVolumeBasedBackup** の値を true に設定する必要があります。

手順

1. 左側のナビゲーション ペインで [リソース] をクリックし、リストから Oracle データベース プラグインを選択します。

2. [リソース] ページで、[表示] リストから [リソース グループ] を選択します。

リソースグループを検索するには、検索ボックスにリソースグループ名を入力するか、をクリックします。  *、タグを選択します。 *をクリックします  フィルター パネルを閉じます。

3. [リソース グループ] ページで、バックアップするリソース グループを選択し、[今すぐバックアップ] をクリックします。

4. [Backup]ページで次の手順を実行します。

a. リソース グループに複数のポリシーを関連付けている場合は、[ポリシー] ドロップダウン リストか

ら、バックアップに使用するポリシーを選択します。

オンデマンド バックアップ用に選択したポリシーがバックアップ スケジュールに関連付けられている場合、オンデマンド バックアップは、スケジュール タイプの保持設定に基づいて保持されます。

b. *バックアップ*をクリックします。

5. モニター > ジョブ をクリックして、操作の進行状況を監視します。



検証処理はデータベースに対してのみ実行され、アプリケーション ボリュームに対しては実行されません。

アプリケーション ボリュームのバックアップのクローニング

SnapCenterを使用して、アプリケーション ボリュームのバックアップをクローニングできます。

始める前に

root以外のユーザとしてプラグインをインストールした場合は、実行権限をプリスクリプト ディレクトリとポストスクリプト ディレクトリに手動で割り当てる必要があります。

手順

1. 左側のナビゲーション ペインで [リソース] をクリックし、リストから Oracle データベース プラグインを選択します。
2. [リソース] ページで、[表示] リストから [アプリケーション ボリューム] を選択します。
3. アプリケーション ボリュームの詳細ビューまたはリソース グループの詳細ビューでアプリケーション ボリュームを選択します。

アプリケーション ボリュームのトポロジ ページが表示されます。

4. [Manage Copies]ビューで、ローカル コピー（プライマリ）、ミラー コピー（セカンダリ）、バックアップ コピー（セカンダリ）のいずれかのバックアップを選択します。
5. 表からバックアップを選択し、*をクリックします。  *。
6. [Location]ページで、次の操作を実行します。

フィールド	操作
プラグインホスト	クローンを作成するホストを選択します。
Target Resource Name	リソース名を指定します。

7. [Scripts]ページで、クローニング前に実行するスクリプトの名前、ファイルシステムをマウントするコマンド、およびクローニング後に実行するスクリプトの名前を指定します。
8. 通知ページの 電子メール設定 ドロップダウン リストから、電子メールを送信するシナリオを選択します。

また、送信者と受信者のEメール アドレス、およびEメールの件名を指定する必要があります。実行されたクローン操作のレポートを添付する場合は、「ジョブ レポートの添付」を選択します。



Eメール通知を利用する場合は、GUIまたはPowerShellのSet-SmSmtServerコマンドを使用して、SMTPサーバの詳細を指定しておく必要があります。

9. 概要を確認し、[完了] をクリックします。

アプリケーション ボリュームのクローンのスプリット

SnapCenterを使用して、クローン リソースを親リソースからスプリットできます。スプリットされたクローンは親リソースから独立します。

手順

1. 左側のナビゲーション ペインで [リソース] をクリックし、リストから Oracle データベース プラグインを選択します。
2. [リソース] ページで、[表示] リストから [アプリケーション ボリューム] を選択します。
3. クローンしたリソースを選択してクリックします 。
4. 分割するクローンの推定サイズとアグリゲート上で必要な空き容量を確認し、[開始] をクリックします。
5. モニター > ジョブ をクリックして、操作の進行状況を監視します。

アプリケーション ボリュームのクローンの削除

不要と判断したクローンは削除することができます。他のクローンのソースのようにになっているクローンは削除できません。

手順

1. 左側のナビゲーション ペインで [リソース] をクリックし、リストから Oracle データベース プラグインを選択します。
2. [リソース] ページで、[表示] リストから [アプリケーション ボリューム] を選択します。
3. リストからリソースまたはリソース グループを選択します。

リソースまたはリソース グループのトポロジ ページが表示されます。

4. [コピーの管理] ビューで、プライマリまたはセカンダリ (ミラーリングまたは複製) ストレージ システムからクローンを選択します。
5. クローンを選択し、 をクリックします。
6. [Delete Clone] ページで、次の操作を実行します。
 - a. クローン削除前 フィールドに、クローンを削除する前に実行するスクリプトの名前を入力します。
 - b. アンマウント フィールドに、クローンを削除する前にクローンをアンマウントするコマンドを入力します。
7. [OK] をクリックします。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。